

## 江の川 R15.0k 被災調査

- 調査日 令和2年11月1日（日）～5日（木）
- 調査員 愛媛大学工学研究科 岡村未対，井奈波祐司，大畠慧介  
坪井勇樹，内田崇亮，松岡雅也  
陣内尚子
- 概要  
令和2年7月に発生した豪雨により，江の川右岸 15.2k 堤内地において複数の漏水が確認された。基礎地盤情報及び漏水メカニズムの解明を目的として，開削調査を含めた各種現地調査を行う。  
今回の第1調査は，開削調査範囲を選定するため，簡易動的コーン貫入試験，ドローン写真撮影，GNSS測量を行った。
- 調査箇所  
江の川右岸 15.2k 堤内地（島根県江津市桜江町谷住郷地先）



● 調査の様子

